



平成 17 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 リオン株式会社
代表者名 代表取締役社長 井上清恆
(コード番号 6 8 2 3 東証第 2 部)
問合せ先 取締役管理統括部長
清水健一
(TEL.042-359-7834)

平成 17 年 3 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 4 月 22 日開催の取締役会において、平成 16 年 5 月 21 日の決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,950	320	170
今 回 修 正 予 想 (B)	16,103	470	270
増 減 額 (B - A)	153	150	100
増 減 率 (%)	1.0	46.9	59.0
前 期 実 績 (平成 16 年 3 月)	15,366	286	128

2. 平成 17 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	18,500	500	300
今 回 修 正 予 想 (B)	18,540	700	390
増 減 額 (B - A)	40	200	90
増 減 率 (%)	0.2	40.0	30.0
前 期 実 績 (平成 16 年 3 月)	18,020	543	355

3．修正の理由

平成 17 年 3 月期の業績につきましては、激しい価格競争にさらされている補聴器事業の売上高が前期の売上高にわずかに及びませんでした。その一方で、半導体関連産業での活発な設備投資に支えられた微粒子計測器事業での売上高は好調に推移いたしました。この結果、グループ全体の売上高は、前期の売上高と比較して 2.8%、予想数値と比較しても 0.2%程度上回る見通しとなりました。

また、諸経費削減への取り組みや、原価低減設計を取り入れた新製品への切り替えが進んだことから、経常利益、当期純利益についても前回発表予想数値を上回る見通しであります。

* 上記の予想は現時点で入手可能な情報にもとづき算出したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

以上